

科目名	柔整総合Ⅲ					
分野	その他の分野	担当教員	井手 貴治, 高橋 康輝			
開講時期	1学年 1学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	30		2			
科目の概要	2学期以降の解剖学や生理学などの基礎医学の学習の手助けとなる、正常な人体の構造や機能に関する授業(井手) 柔道整復師として、骨折・脱臼を治療することに加え、疾患に罹らないようにするためには、どのような日常生活を送ることが望ましいのかを予防医学的な視点から学んでいく。生活習慣の悪化が引き起こす生体への影響を健康科学的な視点からアプローチして、人体の不思議や疑問点を明らかにしていく。(高橋)					
学習の到達目標	正常な人体の構造と機能に関する知識の習得(井手) 将来、柔道整復師として社会に貢献する上で必要な健康増進への取り組みや、医療人に対する社会のニーズを読み取り、患者に的確な情報を伝える能力を修得する。(高橋)					
成績評価の方法と基準	試験(100%)					
使用テキスト	全国柔道整復学校協会監修テキスト(井手) 適宜資料を配付する。(高橋)					
参考文献						
講義計画	講義内容					
1	人体の構造と機能とは(井手)					
2	細胞の構造と機能①(井手)					
3	細胞の構造と機能②(井手)					
4	細胞膜の物質移動①(井手)					
5	細胞膜の物質移動②(井手)					
6	静止膜電位と活動電位(井手)					
7	まとめ(井手)					
8	健康を科学すること. 医療を学ぶという楽しさについて (高橋)					
9	人体の不思議について 映像の処理能力 (高橋)					
10	医療と福祉 医療費の問題と我が国の健康施策(高橋)					
11	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群), ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の予防法 (高橋)					
12	虚血性心疾患 過食や運動不足がもたらす生体への影響 (高橋)					
13	AEDがなぜ必要か? ~心電図から不整脈を読み取る~ (高橋)					
14	摂食障害と諸問題 (高橋)					
15	総合評価(まとめ)(高橋)					